

令和4年度 森林環境譲与税の使途

(単位:千円)

事業名	事業費	財源内訳		事業内容	税導入の効果
		森林環境譲与税	その他		
森林経営管理事業	47,065	47,065	0	<p>森林経営管理制度</p> <ul style="list-style-type: none"> ○森林の現況調査の実施(643.61ha) 意向調査実施区域の森林の現況調査を実施 ○意向調査の実施(427.04ha) 220名の森林所有者へ意向調査を実施 ○森林資源調査業務 航空レーザー測量結果の比較解析、地上レーザーによる測量で、筆ごとの本数・樹高・材積量の資源量データを構築 <p>私有林整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○里山林整備事業(1.30ha) 人家裏の荒廃森林の切捨間伐を実施 <p>担い手育成・確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自伐林家育成研修(11名) 初級編(チェーンソーを使った伐倒研修)、中級編(林内車を使った集材・造材・運搬の研修)及び上級編(作業道作設研修)を実施 ○自伐林家・自伐型林業者に対する補助 <ul style="list-style-type: none"> ・自伐林家林業研修資格取得事業費補助金(補助率1/2以内) ・素材生産拡大推進事業(補助率4/10及び6/10以内) ・自伐型林業協議会助成事業(補助率10/10以内) ○林業経営体に対する補助 <ul style="list-style-type: none"> ・スマート林業推進事業費補助金(補助率1/2以内) ・林業経営体経営効率化支援事業費補助金(補助率1/2以内、1林業経営体の上限額900,000円) 	<p>○森林経営管理法(森林経営管理制度)に基づく、森林所有者への意向調査のため本市民有林14,693haのうち、643.61haの森林の現況調査を実施し、220名(427.04ha)の森林所有者へ意向調査を実施することができた。</p> <p>○里山林整備事業で1.30haの除伐を実施し、森林の有する公益的機能の発揮につなげることができた。</p> <p>○自伐林家を育成するための研修会を実施し、今年度は初級・中級・上級合わせて11名が受講した。この研修を、今後の自伐林家活動につなげていきたい。 また、自伐林家育成研修受講者を含む自伐林家16名で組織する団体(ふじ山守塾)が行う事業を支援することで、担い手の育成・確保に努めた。</p> <p>○自伐林家、自伐型林業者を対象とした、林業に必要な安全講習や技能講習の受講料、林業機械レンタル料に助成を行い、担い手の育成・確保に努めた。</p> <p>○市内林業経営体4者を対象に、林業経営体が行う人材育成や高性能林業機械等のリース料に対し補助金を交付することで、担い手の育成・確保と森林整備の加速化、木材の素材生産の拡大を図った。 また、ICT技術等の導入経費を助成し、スマート林業を推進することで、施業の効率化・省力化を図るとともに、人材の育成に努めた。</p>
森林環境譲与税基金積立金	21,341	21,320	21	今後の森林整備に充当するための積立	